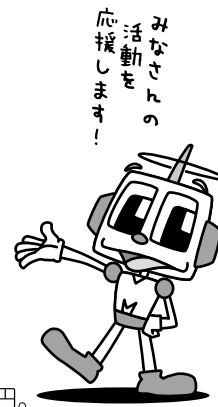




※より多くの情報を掲載するため、概要は必要最低限にとどめております。情報の詳細はホームページなどでご確認ください。

●平成22年度実施ボランティア活動資金助成金

【申込受付期間】平成22年1月8日(金)(必着)
【助成対象】各市町社会福祉協議会にボランティア団体として登録しているボランティア団体。
【助成金額】1団体50万円以内。
【応募詳細】詳しくはホームページをご確認ください。
【問い合わせ】財団法人 三重ボランティア基金事務局 TEL:059-227-9994



●第18回 住まいとコミュニティづくり活動助成

【申込受付期間】平成22年1月15日(金)(必着)
【助成対象】営利を目的としない民間団体(特定非営利活動法人もしくは任意団体)。
【助成金額】一般助成:助成期間1年、一件あたり上限100万円。特別助成:助成期間2年、各年度上限100万円。
【応募詳細】詳しくはホームページをご確認ください。
【問い合わせ】財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団(助成係) TEL:03-3586-4869 FAX:03-3586-3823

●マイクロソフト NPO 協働プログラム 2010

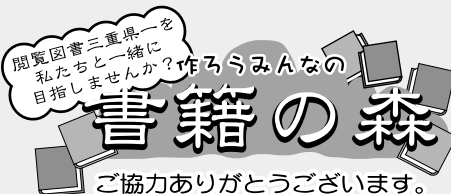
【申込受付期間】平成22年2月8日(月)(必着)
【助成対象】日本国内で活動する非営利団体(法人格の有無、活動年数は不問)。詳しくは募集要項をご覧ください。
【助成金額】一件あたり上限300万円。
【応募詳細】詳しくはホームページをご確認ください。
【問い合わせ/応募用紙送信先】mail:msnpo2010@jcie.or.jp ※支援元:マイクロソフト株式会社、財団法人日本国際交流センター

センターからのお知らせ



◎年末年始センター休館のお知らせ ▶ 2009年12月30日(水)~2010年1月4日(月)

※年末年始の休館中は会議室のご予約も出来ませんので、予めご了承ください。



当センターは新たに生まれる市民活動団体に活用していただくため書籍リサイクル運動「書籍の森」を実施中です。あなたの本棚に眠る使用済みのNPO書籍を次の世代に役立ててください。

【募集書籍】

ご協力ありがとうございます。引き続き書籍の寄贈を募集中です。NPO、ボランティア、まちづくり、NGO、CSR資料

ちょこっと編集後記

そろそろ「2009年はどんな年でしたか?」という会話がそこかしこで聞こえてくる時期ですね。私としては、いろんな意味で充実した1年でした。そして、来年は更に充実する予感…。今から楽しみです。【S】



次号は2010年2月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「AROMA掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。
次回の原稿締切は2010年1月30日(土)です。担当/澤

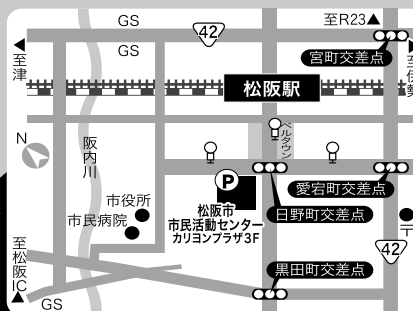
松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜~土曜日/10:00~22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801 予約専用 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用

Table with columns for meeting rooms (会議室), equipment (機材等), and printing/copying (印刷機/コピー機). Includes details on room types, chair counts, and fees.



アクセス

▼ 松阪市市民活動センターホームページ http://www.katsudou.com
▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報) http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/



〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 開館 月曜~土曜日/10:00~22:00

TEL 0598-25-3801 0598-26-0108

FAX 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

~アロマ~ No.26



今号は... 松阪・生活と健康を守る会 さんです

松阪地域におよそ300世帯の会員を持つ「松阪・生活と健康を守る会」。今回、この会の会長を務める堀田芳雄(ほったよしお)さんと、事務局長の内田茂雄(うちだしげお)さんにお話を伺った。「生活と健康を守る会」は全国規模の市民活動組織だ。1950年代半ば、もともと「自分たちの生活をよりよくしたい」と草の根活動をしていた個々の団体が全国に点在していた。そうした団体が互いの垣根を越えて集まり、より大きな組織としての活動が始まった。発足から55年という歴史ある組織で、憲法第25条、第1項「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」第2項「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」にもとづいて最低生活保障を確立する運動をしている。東京に「全国生活と健康を守る会連合会」の事務所があり、各都道府県にはそれぞれの連合会が設けられている。三重県内にも四日市、津、松阪、伊勢などに会があり、松阪・生活と健康を守る会が三重県連合会の事務局を担っている。内田さんは松阪の事務局長と「三重県・生活と健康を守る会」の会長を兼任している。



写真右:松阪・生活と健康を守る会 会長の堀田さん 写真左:三重県・生活と健康を守る会 会長の内田さん

の申請をその人と共に市に掛け合ったそうだ。自分たちの活動を「ざっくり言えば」困り事の何でも相談所」と笑って答えるお二人。長年の経験と実績があればこそその笑顔だと感じた。

会の名前が示すように「生活と健康」にまつわる活動は多岐に渡るが、基本的に「一人はみんなのために、みんなは一人のために」をモットーに活動している。「困っていることは、困っている人にしかわからない。その人達の力になることが私達の活動です」と語る堀田さんと内田さん。長年の経験と活動で築き上げた人脈、先輩から受け継いだノウハウ、そのどれもがピタリと噛み合うことで深刻な相談にも対応できるスキルとなっている。中でも「社会保障に関することには自信があります」と心強い言葉も聞くことができた。今回の取材で、いつも当センターで拝見するやさしい笑顔のお二人とはまた違った、ボランティア魂あふれる熱い一面を見ることができた。この活動の火を絶やすことなく次の世代に受け継いでいってほしい。

各種相談はご予約ください

松阪・生活と健康を守る会

電話での受付は月曜~金曜/9:30頃~15:30頃まで

TEL & FAX:0598-23-4515

※FAXでの受付随時。相談内容連絡先を明記の上、送信してください。



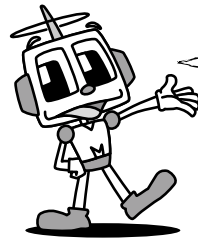
# コミュニティビジネス 新オープン!

## 相談センター

# 県内初

# CB

Community  
Business  
Consultation  
Center



当センターの書籍の森には、コミュニティビジネスの書籍を数多く揃えてあります。広く一般に開放されたラウンジで自由に閲覧できますので、これらも引き続きご利用ください。

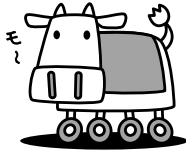
この度、市民活動支援をさらに充実するべく、県内初となる「コミュニティビジネス(※1)の相談窓口」を開設しました。全国でもっとも古くからコミュニティビジネスを支援している「NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター(CBS)」(東京都千代田区)と連携し、完全バックアップを得ているところが特徴です。三重県から「コミュニティビジネスアドバイザー」の認証を得ているスタッフ3名が、相談内容、ご要望をお聞きして対応いたします。「市民活動」と「コミュニティビジネス」は密接につながりがあり、今後のまちづくり活動などに非常に期待されている分野でもあります。相談は無料です。相談をご希望の方は、まずお電話で相談予約をしてください。

(※1)  
コミュニティビジネスってナニ?

コミュニティビジネスとは、市民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決し、またコミュニティの再生を通じて、その活動の利益を地域に還元するという事業のことの総称です。  
(NPO法人コミュニティビジネスサポートセンターのHPより)

- ・相談料金…無料
- ・相談方法…まずはお電話で相談予約をしてください。
- ・受付時間…平日10:00~17:00

TEL: 0598-23-8400



事業  
報告

和気あいあいと  
開催しました!

第1回

# パソコンサークル【bit】

センター初の試みとして、11月26日(木)、第1回「超初心者向けパソコンサークル“bit”」を開催しました。参加者はパソコンに対する苦手意識を克服しようと集まった方々。その中にセンタースタッフ2名も加わり、参加者同士が共に学び、教え合うのが超初心者向けパソコンサークルbitです。参加者各自が市民活動団体に所属していることもあり、現在のbitの目標は「パソコンを通じてbit会員同志の交流を深め、この会で習得した技術や知識を、各自が所属する団体の情報発信などに役立てること」としています。普段センターの窓口では聞けない趣味の話や市民活動の話などにも花が咲き、あっという間に時間が過ぎていきました。



パソコンに関する各自の悩みを共有中。皆さん真剣に聞き入っています。

もちろん、タイピング練習やネット検索の仕方もしっかり学びましたよ。参加者からは「人からは『パソコンで〇〇〇な事ができるよ』って教えてもらえけれど自分ではできない…。そんなことを自分でやりたい。できるようにになりたい! 次はいつ?」と、今後に期待を膨らませたお言葉もいただきました。目を輝かせてお話される参加者の姿はとても印象的でしたよ。こうして無事に第1回を終えることができました。ありがとうございました。このサークル活動を通じて、パソコンを使った情報発信ができる市民活動団体として活躍できるといいですね。

気になる次の開催予定はこちら

【第2回開催予定】  
日時:2010年1月28日(木)  
14:00~16:00

場所:市民活動センター 小会議室1  
テーマ:「キーボードとマウス操作」です。

お問合せはお気軽に…松阪市市民活動センター  
TEL:0598-26-0108 担当:中川、福井まで



事業  
報告

# 氏郷まつり

# CSRにまつわるアンケートを実施



晴天に恵まれた11月3日(火・祝)、第48回「氏郷まつり」が開催され、今年も当センターと共に地元企業2社がブース出店しました。出店企業は「シャープ(株)三重工場」、「マックスパリュ中部(株)」の2社で、どちらもCSR(※1)活動に活発に取り組んでみえます。この2社のご協力により、初の試みとなる「CSRレポートに市民の声を届けるアンケート」を実施しました。2社が実際に発行しているCSRレポートを基に制作したアンケートを使い、10代~70代まで幅広い年齢層の方々213人から貴重な意見を数多く頂戴しました。



氏郷まつりでのCSRアンケート実施風景

このアンケート結果を集約し、2社に報告しました。来年度以降、より市民の声を取り入れたCSR活動と、その報告書制作に活かしていただけることと期待しております。今回の試みで、企業と市民のよりよい結びつきを作るお手伝いできたのではないかと感じております。このように、今後も地域の活性化につながる取り組みに力を入れていきたいと考えております。

気になるアンケート結果は  
こちらで展示中!

# アンケートの結果報告を展示中



現在、センターラウンジ奥の展示スペースでは「街の小さなアンケート 結果報告空間」として、氏郷まつりで実施した「CSRレポートに市民の声を届けるアンケート」の結果報告を展示中です。シャープ(株)三重工場とマックスパリュ中部(株)の2社が発行するCSRレポートに対する市民の声が数字やグラフで見やすく展示されています。



200冊以上のCSRレポートが揃っています。



見やすく配置されたアンケート結果報告空間

また同スペース内では「CSRレポート展」も同時開催中です。こちらには200冊を越える最新のCSRレポートが並びます。この展示は新聞にも取り上げられ「記事を見て早速見にきました」と、大台町から足を運んでいただいた方もみえました。このように企業の社会貢献活動に対する市民の関心はこれから増々高くなっていくでしょう。ご覧いただいたCSRレポートに対する感想を、気軽に投票できる参加型企画も実施中です。お寄せいただいたご意見は、今後の企業のCSR活動推進のための貴重な資料とさせていただきます。ぜひ皆様の生の声をお聞かせください。

# 12月といえば…クリスマス

ということで、当センターラウンジにクリスマスツリーを飾りました! 街中にあるような電飾のきらめく派手な飾り付けではありませんが、ツリーをご覧いただいた来館者から「こういうシンプルなクリスマスツリーは気持ちも落ち着いて良いよね」と、大変嬉しいお言葉を頂戴しました。



モータのリース大作戦は不評だったかな?



センターに立ち寄せられたすべての方に親しみを持っていただける空間、例えば、会議が終わってちょっと疲れたときに、ふと落ち着くことのできる空間。そんな温かい雰囲気のあるセンターをこれからも目指していきたいと思っております。



※1:CSRって何?…「Corporate Social Responsibility」の頭文字を取ったもので、「企業の社会的責任」という意味です。企業が社会に対して取り組む活動と言えば、環境をテーマとした活動が目立ちますがそれだけではなく、文化・芸術の振興、青少年育成など様々な分野の活動があります。まちづくりの一端として、地域のお祭りに参画することも、れっきとしたCSR活動なのです。